

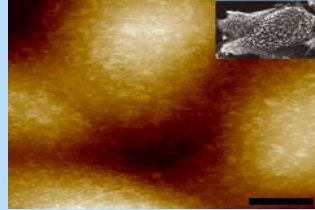
## 第28回分析センターワークショップ

# 分子・細胞イメージングの最前線

【日時】 2017/10/19 (木) 10:00-12:00 セミナー及び実機によるデモ測定  
13:00-17:00 実サンプル測定  
2017/10/20 (金) 10:00-15:00 実サンプル測定  
【場所】 九州大学伊都キャンパス・ウエスト3号館1階101室  
【主催】 九州大学中央分析センター  
【協力】 ブルカー・エイックスエス株式会社、株式会社ニコンインステック

### **Bruker and Nikon in Ito! 開催します。**

Bruker and Nikon in Ito! は、ブルカー・エイックスエス株式会社及び株式会社ニコンインステックと伊都地区中央分析センターのコラボ企画です。2日間下記の機器の展示・実サンプル測定を行います。初日はセミナーも開催します。お気軽にご参加ください。



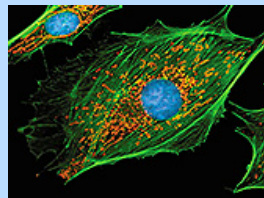
#### 最高分解能を実現した倒立顕微鏡一体型AFMシステム

BioScope Resolve AFMは、分子および細胞イメージングにおいて、バイオ用AFMでは最高レベルの分解能を実現。最大XY: 100 $\mu$ m、Z: 15 $\mu$ m(オプション24 $\mu$ m)の広範囲測定を、Zノイズ35pmの超低ノイズで測定可能。新たな生細胞用測定モード"ScanAsyst-Cell™"により、生きた細胞全体をワンタッチでイメージングすることも可能です。生体試料において最高速・最高分解能で機械特性マッピングをする機能も搭載しており、"PeakForce QNM®"により、生きた細胞全体での定量的な細胞力学分析データを、"FASTForce Volume™"により、pNレベルの最高感度、最高分解能のフォースディスタンスカーブを取得可能です。

ライブセル研究の最前線で研究者を支える  
画像取得プラットフォーム。

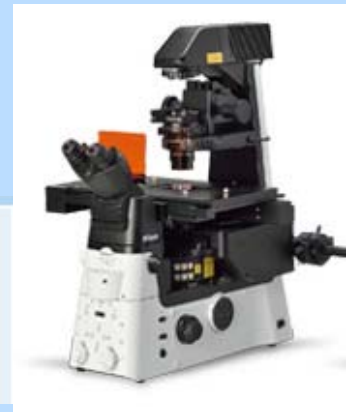
研究用倒立顕微鏡

**ECLIPSE Ti2-E**



#### ライブセル研究の最前線で研究者を支えるイメージングプラットフォーム

ニコンの倒立顕微鏡の最高峰がさらに進化。25mm というかつてない広視野により、大型のCMOSカメラセンサーの能力を最大限に利用した大量データの高速度取得ニーズに応えます。多彩なアクセサリとの高速連携が可能のため複雑な多次元画像取得においても信頼性の高いデータを効率よく取得できます。



#### 【申込要領】

サンプル測定を希望される場合は、エクセルファイルに必要事項を記入してお申込みください。研究室からの人数制限はありません。見学の方は申込の必要はありません。時間内にお出でください。

申込先： 中央分析センター伊都分室・渡辺 092-802-2857  
watanabe.midori.452@m.kyushu-u.ac.jp